

# 様式及び別紙一覧

- 様式第 1 交付申請書
- 様式第 2 - 1 交付決定通知書
- 様式第 2 - 2 不採択通知書
- 様式第 3 交付申請取下届出書
- 様式第 4 変更承認申請書
- 様式第 5 実績報告書
- 様式第 6 交付請求書
- 様式第 7 交付概算払請求書

令和 年 月 日

大泉町商工会  
会長

様

住 所 〒

申請者 事業所名 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_ ⑩

電話番号 \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_

## 交付申請書

大泉町商工会空き店舗活用事業補助金の交付を受けたいので、下記の書類を添えて申請します。

## 1. 事業所及び当該事業所で行う事業の概要

事業場所(住所)	群馬県邑楽郡大泉町
(フリガナ) 事業所名称	
法人番号(13桁)	
事業業種	業(細分類: )
代表者氏名	
事業所契約の種類	賃借 月額 _____ 円(敷金・礼金等を除く)
賃借の開始日	20 (令和 )年 月 日【賃借】開始
営業開始日(注)	20 (令和 )年 月 日開始
事業概要	(できるだけ詳しく、具体的に記入してください。)

本補助金の過去の受領有無	過去に受領したことはない	過去に受領したことがある
当該事業所で使用する予定従業員数	人（うち、新規雇用予定者数 人）	
賃借した事業所の所有者	配偶者又は生計を一にする二親等以内の親族ではない	配偶者又は生計を一にする二親等以内の親族ではない

(注)営業開始日とは、賃借をした事業所において通常の業務を開始した日をいい、試運転、研修、開店準備等は含まないものとする。

## 2. 添付書類（書類名を具体的に記入してください）

### 暴力団排除に関する誓約書

私(注)は、次の事項について誓約します。

1 次のいずれにも該当する者ではありません。

- (1) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止に関する法律（平成3年法律第77号。以下「法」という。）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
- (2) 暴力団員（法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）
- (3) 暴力団員によりその事業活動を実質的に支配されている者
- (4) 暴力団員によりその事業活動に実質的に関与を受けている者
- (5) 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図り、又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしている者
- (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金を提供し、又は便宜を供与するなど直接的又は積極的に暴力団の維持又は運営に協力し、又は関与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者
- (8) 暴力団又は暴力団員と密接な交友関係を有する者

2 この誓約について事実と相違することが判明した場合に、大泉町商工会空き店舗活用事業補助金第14条の規定により指定を取り消され、既に交付した補助金の全部の返還を命令されても異議は一切申し立てません。

(注)申請者が個人の場合その者を、法人の場合はその法人及びその法人の役員をいう。法人の役員には、登記又は届出がされていないが事実上経営に参画している者も含まれる。

大商工発第 号  
年 月 日

様

大泉町商工会  
会 長



### 大泉町空き店舗活用事業補助金交付決定通知書

大泉町商工会空き店舗活用事業補助金交付要綱により、 年 月 日付で令和 年度大泉町商工会空き店舗活用事業補助金について次のとおり交付することを決定しましたので通知します。

交付決定日：20 (令和 )年 月 日

1. 補助金の額は、次のとおりとする。

月額 金 円也

2. 補助の条件

- (1) 補助事業の内容は、補助金交付申請書に記載のとおりとする。
- (2) 補助事業の計画を変更し、又は中止するときは、必ず商工会長の承認を受けること。
- (3) 補助事業の遂行が困難となった場合、速やかに商工会長に対しその理由を付して報告し、指示を受けること。
- (4) 補助事業が完了したときは、速やかに補助金交付実績報告書を提出すること。
- (5) 補助金交付の条件に違反した場合は、補助金の交付決定を取り消し、及び既に交付した補助金の全部または一部を返還させることがある。
- (6) 前各号に掲げるもののほか、この要綱の規定を順守すること。

(様式第 2-2 号)

大商工発第 号  
年 月 日

様

大泉町商工会  
会 長

印

### 大泉町空き店舗活用事業補助金不採択通知書

大泉町商工会空き店舗活用事業補助金交付要綱により、 年 月 日付で令和 年度大泉町商工会空き店舗活用事業補助金について厳正な審査を行った結果、不採択となりましたので通知します。

(様式第 3 号)

年 月 日

大泉町商工会

会長 様

住 所

氏 名 ⑩

電話番号 — —

大泉町商工会空き店舗活用事業補助金交付申請取下届出書

年 月 日付で交付決定通知のあった大泉町商工会空き店舗活用事業補助金の交付の申請は下記のとおり取り下げることとしたので、規程 13 条の規定に基づき届け出ます。

- ・ 交付申請の取下理由

(様式第 4 号)

年 月 日

大泉町商工会

会長 様

住 所

氏 名

⑩

電話番号

— —

大泉町商工会空き店舗活用事業補助金の変更承認申請書

年 月 日付けで交付決定通知のあった上記事業を下記のとおり変更したいので、規程 13 条の規定により変更承認を申請します。

記

1. 変更の理由

2. 変更の内容

3. 添付する関係書類（書類名を具体的に記入してください）

(様式第 5 号)

年 月 日

大泉町商工会

会長 様

住 所

氏 名

印

電話番号

— —

## 大泉町商工会空き店舗活用事業補助金に係る補助事業実績報告書

規程 14 条の規定に基づき、下記のとおり報告します。

### 記

#### 1. 補助事業名

空き店舗活用事業補助金

(20 (令和 )年 月 日交付決定)

#### 2. 期間

賃借の開始日 20 (令和 )年 月 日【賃借】開始

営業開始日 20 (令和 )年 月 日開始

3. 賃借料等 月額 円、面積  $m^2$  ( 坪)

4. 補助金額 月額 円 × ヶ月分 合計金額 円

#### 5. 添付書類

- (1) 賃借した店舗の外観写真
- (2) 賃借した店舗の室内類の写真
- (3) 補助対象経費に係る領収書の写し又は、その支払を証する書類 (振込伝票など)
- (4) 前号に掲げるもののほか、商工会長が必要と認める書類

(様式第 6 号)

年 月 日

大泉町商工会  
会 長 様

住 所

氏 名

印

電話番号

— —

## 大泉町商工会空き店舗活用事業補助金交付請求書

年 月 日付け大商発第 号で補助金の交付が確定された事業補助金について  
規程第 15 号の規定に基づき、下記のとおり請求します。

### 1. 補助事業名

空き店舗活用事業補助金 (20 (令和 )年 月 日交付決定)

### 2. 請求金額 (単位は円として、算用数字を用いること)

\_\_\_\_\_円

### 3. 交付申請の対象となる賃借料

賃借料の対象月	賃借料の額	賃借料の対象月	賃借料の額
年 月	円	年 月	円
年 月	円	年 月	円
年 月	円	年 月	円

### 4. 既に交付済額

1 回目	2 回目	合計
円	円	円

### 5. 振込先金融機関名、支店名、預金の種別、口座番号及び預金の名義 (カタカナ)

\*以下の各項目(カタカナの名義含む)が記載された当該口座の預金通帳のページのコピーを添付すること。

振込先金融機関名 :

支 店 名 :

預 金 の 種 類 :

口 座 番 号 :

預金の名義 :

預金の名義(カタカナ) :

(様式第7号)

年 月 日

大泉町商工会  
会 長 様

住 所  
氏 名 ⑩  
電話番号 — —

### 大泉町商工会空き店舗活用事業補助金交付概算払請求書

年 月 日付け大商発第 号で補助金の交付が確定された事業補助金について  
規程第15号第2項の規定に基づき、下記のとおり請求します。

1. 補助事業名

空き店舗活用事業補助金 (20 (令和 )年 月 日交付決定)

2. 請求金額 (単位は円として、算用数字を用いること)

\_\_\_\_\_円

3. 交付申請の対象となる賃借料

賃借料の対象月	賃借料の額	賃借料の対象月	賃借料の額
年 月	円	年 月	円
年 月	円	年 月	円
年 月	円	年 月	円

4. 既に交付済額

1回目	2回目	合計
円	円	円

5. 振込先金融機関名、支店名、預金の種別、口座番号及び預金の名義 (カタカナ)

\*以下の各項目(カタカナの名義含む)が記載された当該口座の預金通帳のページのコピーを添付すること。

振込先金融機関名 :

支 店 名 :

預 金 の 種 類 :

口 座 番 号 :

預金の名義 :

預金の名義(カタカナ) :

6. 添付書類